

## (総合的な探究の時間)

東京都立 淀江高等 学校 全日制 課程 普通 科

## 令和6年度「総合的な探究の時間」の年間指導計画

(1学年)

## 1単位時間の時間(50)分

学期	月	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間
1	4	第11章 支え合う社会	①課題設定(1時間) この科目的ねらい ②情報の収集 (体験活動3時間) 様々な防災活動の体験 ③整理・分析(1時間) 自分にできることの考察 ④まとめ・表現(1時間) 自分にできることの発表	○自己と社会の繋がりを認識して、高校生活すべきことを理解できたか。	6(3)
	5				
	6	第2章 学ぶことの意義	①課題設定 ②情報の収集(2時間) 学力テストの実施 ③整理・分析(1時間) 学習状況の課題と対策について ④まとめ・表現(1時間) 学ぶことの意義を考える	○自己の適性・現状・課題を把握できたか。	4
	7	自己実現のための進路研究	①課題設定(2時間) 自分が関心を持っている分野は何か		2
2	9	第4章 役割と責任を考える	②情報の収集(1時間) 学ぶべき教科・科目について ③整理・分析 ④まとめ・表現(1時間) 自己実現のための科目選択	○自分の将来について真剣に考えられたか。	2
	10				
	11		①課題設定 (3時間うち体験活動2時間) 地域清掃活動(体験活動2時間) ボランティアの意義とやり方について	○奉仕活動の意義に関心をもったか。 ○体験活動をふまえ、奉仕活動について自ら考えたか。	13(10)
	12		②情報の収集(体験活動8時間) 足立フレンドリーマラソンの支援 ③整理・分析(1時間) ④まとめ・表現(1時間) 自分が今果たすべき役割は何か	○奉仕活動を適切に理解し、適切な表現で発表できたか。 他者の発表を聴くことで、考えを共有できたか。	
3	1	第1章 人間関係を築く	①課題設定(1時間) 他人の何を知りたいか、自分の何を知ってほしいか ②情報の収集(2時間) ワークショップ	○他者と誠実に、前向きに話し合えたか。 ○奉仕活動への考え方方がどう変化したか。また具体的に行動できたか。	4
	2	第3章 働くことの意義	③整理・分析 ④まとめ・表現(1時間) 自己を肯定する大切さについて 他者を尊重する大切さについて		
	3		①課題設定(1時間) 企業が欲する人材と自分の長所や能力 ②情報の収集(1時間) 足立区就労支援課と連携したワークシヨップ 労働に関する法律について ③整理・分析 様々な働き方とやりがいについて ④まとめ・表現(1時間) 1年間の活動を通して、自己の考え方や行動の変化について振り返る		4
配当時間数の合計					35(13) ※( )内 は体験学習 で内数

## 令和6年度「総合的な探究の時間」の年間指導計画

(2学年)

## 1 単位時間の時間 (50) 分

学期	月	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間
1	6	ガイダンス 概要説明	探究活動の概要説明 テーマの例示 具体的な探究方法の例示	・概要が理解でき たか。 ・自分の探究につ いてイメージでき たか。	5
	7	テーマ設定	テーマ・目標の確認 テーマの発表 探究方法へのアドバイス	・テーマを設定で きたか。 ・他人のテーマを 聞いて自己のテー マを検証できた か。	6
2	10	テーマの個別指導	個別指導の開始 テーマについての助言	・テーマについ て、再考するこ とができたか。	6
	12	調査方法の個別指導	個別面談により進捗状況の確認 調査方法の助言 グループ内で中間発表	・調査方法につい て再検討するこ とができたか。 ・発表を通して、 自己の探究につい て再検討するこ とができたか。	6
3	2	改善点の個別指導	探究方法の改善点や新しい課題など の設定	・相互評価を経 て、新しい視点を 持ち、探究活動を 深めることができ たか。	6
	3	報告書の提出	報告書の提出方法確認 報告書の個別指導	・様式にのつと り、報告書が提出 できたか。	6
配当時間 数の合計					35

## 令和6年度「総合的な探究の時間」の年間指導計画

(3学年)

## 1 単位時間の時間 (50) 分

学期	月	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間
1	4	個人探究 (人と協働して課題を解決する)	①整理・分析 (4時間) 情報を整理・分析する際の視点を決める 自分の考察を明示する 人の助言を求める 人に助言を与える	○集めた情報を整理して、ある視点から比べることができたか ○誰かの助言を得ることができたか。また、誰かに助言を与えることができたか	1 2
	5	個人探究 (課題解決の過程をまとめ、発表する)	②まとめ・発表 (8時間) 仮説と調査と考察と結論を盛り込む 見やすい資料の作り方 発表する際の声や姿勢、振る舞いに関する技術	○資料に仮説・調査・考察・結論が盛り込まれているか ○資料の見やすさ ○発表する際の声や姿勢・振る舞い	
2	6		③整理・分析 (15時間) 3年間の学習の成果を振り返る 自分の現状を把握する 今後の学習目標を立てる 上級学校模擬授業体験	○自分の現状を把握できたか ○今後の学習目標を立てることができたか ○進学後のことまで、深く考えることができたか	1 5
	7		④まとめ・表現 (8時間) 今、考えるべきこと 今、行動すべきこと お互いの長所や努力していることを指摘し合うワークショップ 卒業生講演会を見て、自分はどうなりたいと思ったか 卒業を目前に控えて今後にすべきこと	○自分の行動すべきことを把握できたか ○具体的な行動に移すことができたか ○自己の長所などを説明できるだけの材料を把握できたか ○学ぶべき点など自分の今後に活かせる点を把握できたか ○今後の具体的な行動に対して見通しをもてたか	
配当時間 数の合計					3 5